

# 令和3年度事業報告書概要（辰巳の森海浜公園外6公園）

指定管理者：東京港埠頭株式会社

## 1 管理状況

### ○ 適切な管理の履行

#### ・辰巳の森海浜公園の緑地管理

利用者がニュースポーツや遊具広場等の公園施設を快適に利用できるよう、適切に行いました。

#### ・辰巳の森海浜公園の利用者調整

東京2020大会において、ラグビー練習場が7人制ラグビーの公式練習会場として使用されたため、ラグビー練習場及びその周辺を対象に一般利用者等の導線を確保したほか、ラグビー利用者団体に丁寧な説明を行うなどの調整を行いました。

#### ・辰巳の森緑道公園の公園樹林地適正化工事に伴う利用者調整

園路脇の樹木伐採作業では、伐採された枝などの落下物による事故を防ぐため、利用者の多い通勤通学の時間帯は作業を行わないよう調整を行ったほか、隣接する企業や公園の利用者等に対して注意喚起を行いました。

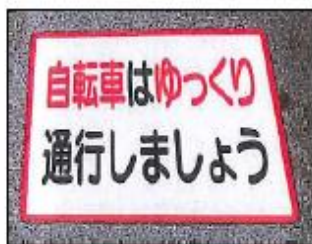
#### ・新木場公園の施設利用休止

令和3年11月1日から再開した新木場公園バーベキュー場ですが、新型コロナウイルス感染症対策として、令和4年1月21日より再度利用休止となりました。利用休止となった際には、予約者に対して施設の利用休止の連絡を早急に行いました。

### ○ 安全性の確保

#### ・サイクリングコースにおける安全確保の取組

スポーツバイクの普及によって、サイクリングコースの利用者が増加しています。安全・快適な利用を推進するために、スピードの出しすぎや自転車の進入禁止を示す路面標示を新設、増設し、事故の発生を未然に防止しました。



<サイクリングコースの路面標示>

#### ・新型コロナウイルス感染拡大防止に関する取組

辰巳の森海浜公園の事務所窓口において、飛沫防止パネル設置、利用者の出入口の動線分離、待機列のソーシャルディスタンスの確保、利用者用検温機や除菌水の設置、ニュースポーツ用具返却後の消毒等を行いました。

辰巳の森緑道公園の桜並木において、シートを広げて宴会をしている方等への声掛けを行いました。

## 2 事業効果

### ○ 事業の取組

#### ・サイクリングコースマップの掲載

昨年度作成したサイクリングコースマップを、臨海副都心地域で配布している公園紹介マップの裏面に掲載し、合計2万枚配布しました。臨海副都心からのアクセスを記載し、周辺住民以外の来園者獲得を目指しました。



<臨海副都心マップとサイクリングコースマップ>

#### ・QRトランスレーターを導入

辰巳の森海浜公園において、ニュースポーツのルール紹介などの掲示物にQRトランスレーターを導入し、掲示物の読み上げや多言語対応を可能とすることで、多様な利用者に対応できる環境づくりを行いました。

#### ・公園の利便性向上

辰巳の森緑道公園の西側広場周辺に飲料水の自動販売機を3台設置したほか、タコ遊具・パンダ遊具付近にソーラー式時計を各1台設置し、利用者の利便性向上に寄与しました。



<新設した自動販売機とソーラー式時計>

### ○ 利用の状況

#### ・辰巳の森海浜公園

新型コロナウイルス感染症や東京2020大会開催に伴う施設の利用休止により、公園全体の年間利用者数は減少しました。ニュースポーツのパターゴルフ・マレットゴルフと少年広場については通年で営業し、前年度と比べて利用者数が増加しました。

### ○ 行政目的の達成

#### ・東京2020大会への協力

コロナ禍による1年延期や無観客開催などの状況の中で、大会前の準備段階から大会期間中の運営、大会終了後の原状復旧まで、都や組織委員会と密に連携し、大会運営に協力しました。

3 収支状況（単位：千円）		
項目		金額（税込）
収入計		203,492
内訳	指定管理料	203,492
	利用料金	0
支出計		187,667
収支差		15,825

※ 単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。